

第12期 (2025年度)

ジャーナリズム公開講座(全12回)

第11回 2月19日(木) 18:30~20:30

聴き取られなかった沖縄の声を聴く

- なぜ沖縄戦・占領・「復帰」の歴史が報道のテーマなのか
- 誰の声が報道され、誰の声が聴き取られなかったのか
- 聴き取られなかった声が県民を団結させるとき
- 「沖縄問題」という言葉が隠す本土の問題

琉球大学人文社会学部准教授
謝花直美



【講師略歴】1962年沖縄県生まれ。90年から沖縄タイムス記者として沖縄戦と沖縄戦後史の報道に携わる。2018年、大阪大学文学研究科博士課程修了、博士(文学)。22年沖縄タイムス社を退職、同志社大学<奄美—沖縄—琉球>研究センター嘱託研究員、沖縄国際大学非常勤講師を経て、24年10月から現職。著書に『沈黙の記憶 1948年』、『戦後沖縄と復興の「異音」』、『証言 沖縄「集団自決」』、『戦場の童』、共著に『いま沖縄をどう語るか』、『観光コースでない沖縄 第5版』など。

申込方法(要事前申込/先着)

オンライン配信

定員 200名 Zoom ウェビナー

右の二次元コードまたは下記のホームページからウェビナー登録をしてください。登録完了後に接続方法をご案内します。



●申込期限

2月18日(水)17:00

ご登録いただきました個人情報は、本講座の運営及び当センターが開催する講演会等の案内のみに使用します。

静岡県立大学グローバル地域センター <https://www.global-center.jp/>

電話: 054-245-5600 E-mail: nishi@u-shizuoka-ken.ac.jp (担当:西)